

平成25年度 第I期 実習報告書のまとめ

山梨県薬剤師会
薬学生受入対策委員会

① 感想

- 6年制実習も4回目の受入となり、戸惑いも少なくスムーズに受入が行われました。今回、最も印象に残ったのは、大学によって受入への対応がかなり異なる点でした。〇〇大学では、大学サイドからの情報伝達もスムーズで担当教授もかなり積極的な対応でした。
- 大月から1時間近くかけて通ってきましたが、遅刻もなく真面目に取り組んでくれて、非常に実習しやすかったです。
- 初めての実習生受け入れて、多少の不安があったが指導内容はSBOsの項目を参考にしながら、基本的には私の日常業務を体験してもらおうとリラックスして臨んだ。実習生の習熟度は日を追う毎に向上し本人も私も一定の達成感を感じることができた。
- 今回は初めてI期の学生を受けることになり多少不安がありましたが、ほぼ計画どおりにスケジュールをこなすことができました。学生が優秀だったことと積極的に行動してくれたこともあり良かったと思います。
- 今回は6年制になって2回目の受入だったがとてもスムーズに行うことができた。エリア内の協力薬局との連携も上手くいったので役割分担もでき良かったと思う。
- 初めて実習生を受け入れたので戸惑うことが多かった。自施設だけでは履修することが難しいSBOsも多く、甲府市薬剤師会、県薬剤師会の習合研修があり、とても助かった。学生自身も他の学生とのコミュニケーションがとれ、良かったようです。帰宅時に患者宅の車にぶつけてしまい、最後まで患者さんともめてしまい、対応に困った。
- 初めての受入であったため、スケジュールのたて方が分からず富士ゼロックスの利用をして良かったというのがまず始の感想でした。実際、実習期間中は毎日の業務を行いながら実際にぶつかった事項から指導し、1週間ごとに振りかえる日々でした。学生が1日も休まず素直な人だったので終了することができたという54日間でした。
- 実習生受け入れも3回目となり、カリキュラムやスケジュール作成に関しては、ほぼ固定化したものになってきている。
- 2人の実習生で異性もあり最初は不安でしたが、高校の同級生というのもあり2人とも仲良く、お互いに切磋琢磨し雰囲気も良く実習できました。

- 2人同時受入2回目であったが、今回も大きなトラブルはなかった。お互いの知識、モチベーション、性格ともに差はなかったため同時進行で行えた。
- 学生が意欲的で良い印象を受けました。接客態度も良かったです。
- 毎年、楽しくやれています。年齢差もあり親子以上離れているからでしょうかいつも古い器具を使ってすると学生さんは初めて見る物が多いようで驚いています。
- 2人とも熱心に勉強されていました。礼儀正しく好感をもてました。
- 実習生2人はとても熱心にOTC医薬品について学んでもらいました。医療用医薬品が治療を目的としているならOTC医薬品は予防薬セルフメディケーションとしての意味があるものだということも理解してもらい楽しくお互いに質疑応答やロールプレイングができました。
- 2日間でしたが服薬指導を中心にした窓口業務を行いました。すでに実習のマトメの時期でもあり緊張もなくスムーズにできました。実際に患者さんとのかかわりは1から2件でしたが。
- 2名同時受入は初めてで、大学が違って異性の為、人間関係など心配しましたが、同じ高校出身ということでコミュニケーションがとれ、問題なく安心しました。2人とも真面目で実習の時は自ら課題を見つけてお互いに勉強をし合うなど積極性が見られました。

資料の作成や日常業務と指導時間の確保に苦労しましたが、自分自身の知識の再確認ができたことは良かったと思います。
- 学生が意欲的で良い印象を受けました。接客態度も良かったです。
- 毎年、楽しくやれています。年齢差もあり親子以上離れているからでしょうかいつも古い器具を使ってすると学生さんは初めて見る物が多いようで驚いています。
- 2人とも熱心に勉強されていました。礼儀正しく好感をもてました。
- 実習生2人はとても熱心にOTC医薬品について学んでもらいました。医療用医薬品が治療を目的としているならOTC医薬品は予防薬セルフメディケーションとしての意味があるものだということも理解してもらい楽しくお互いに質疑応答やロールプレイングができました。
- 2日間でしたが服薬指導を中心にした窓口業務を行いました。すでに実習のマトメの時期でもあり緊張もなくスムーズにできました。実際に患者さんとのかかわりは1から2件でしたが。

- 2名同時受入は初めてで、大学が違って異性の為、人間関係など心配しましたが、同じ高校出身ということでコミュニケーションがとれ、問題なく安心しました。2人とも真面目で実習の時は自ら課題を見つけてお互いに勉強をし合うなど積極性が見られました。

資料の作成や日常業務と指導時間の確保に苦労しましたが、自分自身の知識の再確認ができたことは良かったと思います。
- 2名同時受入についてグループ薬局の為、何とかやり遂げられた感じです。1人の学生に対して1人の指導薬剤師とサポートする薬剤師がいないと学生の満足できる実習は難しいことを改めて実感しました。

学生も実務実習の実績が蓄積され（年々）より到達目標が高いレベルになっている様に感じています。
- カリキュラムのソフトで予め作成しておいたので、ポイントをおさえた指導が出来た。

実習生を預かる事で自分自身も意識を高めることが出来た。

座学（講義）を通して基本に立ち返ることが出来た。

薬学生が実習現場で薬剤師を見てどのように感じたのか？自分自身が医療人として良い印象を与えることが出来たか？教えることの難しさを感じた。

予め集合研修の日程が決まっていたのでそれに合わせてカリキュラムを編成出来て良かった。
- 将来目指す薬剤師として、調剤薬局での体験を実際に出来たことは学生にとって大きなメリットであると思います。また指導薬剤師としては、薬学生を通じて社会貢献出来たことを大変嬉しく思います。学生を受け入れたことで適度な緊張感も生まれスタッフ一同教えながら自ら学ぶ事も多々あり、薬局全体のクオリティの向上と、モチベーションアップにも繋がったと感じました。

反面、学生に費やす時間を日常業務の中から作ることが大変でした。

② 問題点と今後の課題

- 1 薬局完結を基本として実習を行いました。全てのSBOsを行うことは不可能で、今回も他の薬局への依頼を行いました。学生にとっても同一薬局のみにての実習を行うよりも他の薬局や、集合研修がある種の息抜きにもなり、今後もこのような形態で行うことが望ましいと思われます。よって、エリア内外を通じての薬局どうしでの横の連携が必要と考えます。
- 大月市の実家から片道1時間近くかかって通っていたので、実習先を近くにしてあげれば負担が少なかったと思います。
- 私の業務が多忙になった時、実習生の作業や学習が空白になってしまうことがあった。次

回は改善したい。

- 前回も同じですが協力薬局のモチベーションの低下が気になります。実習時間を短くしたり、話だけで終わったりなど学生は少し不満気味でした。
- 特に問題なくスムーズにできたと思う。
- スケジュール通りに進められないことがあり、次週のスケジュールを前週に作成しているという感じであった。1人薬剤師になってしまうことが多く、座学が中心になってしまい、学生のモチベーションを上げることができなかった。市薬や県薬の集合研修の際、学生から詳しい集合場所や持ち物などを聞かれ答えられず学生に不安を与えてしまった。
- 最初にたてたスケジュールから1週ごとに変更してしまったため、最終的に行ったスケジュール表が残らなかった。今後の課題です。
- やはり指導薬剤師と他の薬剤師の間の実習に対する温度差はある。
今回は、あえて富士ゼロックスの実習管理システムを使用しなかったが、スケジュール変更等の対応やカリキュラム作成、評価等においてとても便利であるので今後は利用していきたいと思う。
- 協力薬局への連絡が上手くいっていなかった所があったので再度、確認する。
- 今後、支部内で基幹薬局が増える見込みもあるが、その分協力薬局との行き来も増えるため各薬局間での連携、学生の移動手段など。実習受入回数の増加とともに各支部、各薬局間での実習内容の質、内容に差が出てくると思われる。
- いつも同じ製剤ですが、学生さんはかわるのでそのままやっていますが、少しレパートリーを増やそうと想っています。
- 日常業務をしながらなので、ドタバタして申し訳ないところが今後の課題です。
- OTCの場合は理論より実際にお客様との接客が大事なのもっとケースバイケースの対応の仕方とお互いに評価しあったりする時間をとりたい。教える側も日常お客様からの質問やその症状に合った薬を照会する場合のメモを残して有意義なロールプレイングをしたい。
- 集合研修のあり方と教えにくいLSの再考。
- 診療科が限られている為、全ての項目を実習することは出来なかった。（集合研修と協力薬局のおかげで解決できた）

薬局に薬剤師が1人のときに十分な指導が出来なかった。

- 指導薬剤師の他に薬剤師が1名おりましたが、受け入れ準備を含めかなりの時間が学生に対して必要になるため、多忙な時は学生が独りになる場面もあり（ノートへのまとめの時間としましたが・・・）、まだまだ協力薬局の確保、集合研修の内容の徹底など、基幹薬局をサポートする体制をしっかりとさせることが必要と思いました。また、業務後の日誌の記録もやや負担に感じました。

③問題点・課題の改善点

- 同一期の学生全体を集めての集合研修としては、県薬剤師会を中心として1～2回の集合研修を行っていただくと学生たちのモチベーションも向上すると思われます。
- 実習の理解度を測る方法等があればより効率よく指導できると思います。
- 内部（薬局）の問題については対策を講じる。外部（薬剤師会・大学）に対する問題点は見当たらない。
- 基幹薬局に丸投げするのではなく地域全員で受入れる体制が必要であることを改めて感じた。
- 特になし。
- スケジュール変更はできるだけ早めに学生に伝える様にする。市や県の研修について事前に把握をしておく必要がある。座学はなるべく少なめにし、実務の時間を多く作り、モチベーションを下げないようにする。
- モデルスケジュールなどの活用しやすいものがあるとよかった。SBOsの重複があり、とまどうことがあった。大学へは担当教授にもお願いしたが、学生はもっと基礎的な医学知識を身につけておく必要があるので機会を与えてほしい。
- 教育方針の違いだと思うが今回受け入れた大学では、疾患ごとの学生の知識に少し差がある気がした。
- 担当者が変更になり、連絡が上手くいかなかった。今後はもっと連絡を密に取りたいと思います。
- 今後もシンポジウムなどで大学側の話を聴ける機会があれば良いと思う。
- こちらの体制を整えること。準備をもう少ししっかりしておくこと。

- ここは調剤併設型のドラッグストアだが、調剤薬局（門前薬局）や病院の薬剤師さんとの交流をして実習生の対応の仕方をいろいろ見学させて頂けたらと思う。また、薬剤師会を通していろいろな意見・提案・指導ももらえたらと思う。
- エリアを超えた集合研修への参加。
集合研修の内容で実習生より不満の声があった。
- 集合研修の内容で実習生から一部不満の声があった。
- 協力薬局を確保し、実習スケジュール作成時からの連携がとれると良いと思います。集合研修の内容詳細と当日の学生の状態などをフィードバックして頂けると助かります。集合研修は学生同士の交流の場になりますのでお互いの意見交換などもしては如何でしょうか。
日誌の記録は毎日ではなくある程度のスパンを決めて行うことで指導薬剤師の負担軽減に繋がると思います。
学生が薬剤師になる事を心から願い、薬剤師になってからも職能を発揮して頂くために、基幹薬局、指導薬剤師は責任を持って学生を指導します。他店舗、上司の協力を得ながら指導側、学生ともほぼ満足できる実習となりましたが、1人薬剤師の薬局ではしっかりしたサポートがないと難しいのではないかと痛感しました。

④協力薬局の感想・問題点と改善策

- 基幹薬局と協力薬局との距離が少しあいてほしいと感じます。とにかく1日でも2日でも少しずつ実習に協力薬局を巻き込んで基幹薬局への移行を行っていく必要があります。今後の実習継続を考えると尚更です。
- 今回の実習生は当薬局のグループ内で分担して実習を行い、様々な内容が経験でき良かったと思います。
- OTCが最近少ないのでカウンター実習が思うように出来ない。
- 1薬局完結は理想だがエリア内、またエリア外の薬局ともスケジュール調整が上手くいくともっと良いと思う。
- 自施設だけでは学べないことも多く、協力薬局でカバーして頂けて助かった。施設への配薬や往診同行なども体験してもらうことができ良かったと思う。しかし、学生に確認しつつではあったが、少し移動が多かったと思うので、もう少し負担にならないようなスケジュールを組めば良かったと思う。
- 3薬局と県薬へ協力依頼しました。学生の日誌から感じることですが、いつも違う内容の

実習に全て良かった。新しい事を教わってきたという事で、結果的にはこのスケジュールで大きな問題はなかった。協力いただき助かりました。

- 各協力薬局でも負担が多く、日数を減らして欲しいと依頼がありました。内容等も含めてもう一度考え直したいと思います。
- 基幹薬局がしっかりしているので助かります。
- 去年に続いてまだ2回目なので実習の仕方についてもまだ不安なこと、実習生たちが満足できたのか心配なこともあるので、薬剤センターの皆様からも問題点や改善策があれば是非遠慮なく提案・ご指導ください。
- 長期の実務実習、ご苦労様でした。
- 今回、協力薬局として3日間受入ましたが、カリキュラム上、座学が多くなってしまったのでもう少し患者さんや薬局スタッフと関わる時間がとれたらと良かったと思います。
SBOが重複することがあるので基幹薬局と情報を共有して不足部分を補うような形がとれたらと良いと思います。
色々な知識をいかに業務につなげて興味ある薬局実習に導いていけるか、指導薬剤師としての責任を感じました。
- 各SBOsに関してもっと効率よく時間配分出来る様、集合研修の日程を決めた方が良いと感じました。
移動することの負担も考慮した方が良い。
OTCカウンター実習について、とにかく現場を体験してもらう必要性があり、1日でもチェーンドラッグ店等の実習をお願いしたいです。
- グループ内に様々な領域の薬局があったので多岐に渡って教えることが出来た。
実習生が移動の負担を訴えていた。

実習生アンケート

長期実務実習 第I期(平成25年5月13日～7月28日) 10施設12名

アンケート提出者12名

病院実習 未:12 済:0

①今回の実習はあなたのニーズにマッチしましたか？

最低 1	2	中程度 3	4	最高 5
			4	8

②指導薬剤師から受けた指導時間についてどうでしたか？

物足りない 1	2	中程度 3	4	充分 5
			2	10

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点がありましたか？

なし	あり	未記入
3	9	

④自分で思い描く薬剤師像と実際の薬剤師像とマッチしていましたか？

かけ離れていた 1	2	中程度 3	4	合っていた 5
	1	1	6	4

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

なし	あり	未記入
9	3	

⑥主に実習を受けた薬局の指導薬剤師の対応はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
				12

⑦今回実習を行った他の薬局等での実習はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
			5	7

⑧今回の実習が今後(在学中、卒業後)に役立つと思いますか？

役立たない 1	2	中程度 3	4	役立つ 5
				12

コメント部分について

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

<あり> 9名

- ・大学での事前実習はあまり意味がなかった。(特にコンプライアンス不良患者への患者教育のPR)
- ・1枚の処方箋に書かれている薬の数量やピッキングのやり方など。
- ・事前学習では聞くことが必須だった項目よりも、ムダ話に思えるような会話から大切なことが分かることが多いように感じた。
- ・保険調剤の流れ
- ・投薬を行う時に大学のように長い時間をかけるのが難しかった。
- ・薬歴がある点。患者さんにより状況が異なるのでそれに対応しなければならない点。
- ・投薬の仕方(大学のは丁寧すぎていた気がする。)
- ・乳鉢の混ぜ方や一包化のやり方など様々。

<未記入> 0名

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

<あり> 3名

- ・薬局 ⇒ 病院or薬局
- ・未定 ⇒ 調剤薬局

<なし> 9名

- ・MR ⇒ MR

⑨今後の実習をより良いものにするためにお聞きします。

この実習の良かった点、悪かった点、その他気付いたこと

・最初は薬局にあまりやりがいを感じていなかったのですが、実習が始まりやりがいを感じました。また、様々な活動を知る事が出来て良かったです。OTCの実習では、教え方がとても丁寧だったのですがマニュアル通りの実習で課題を黙々とやる形だったので少し残念でした。

・今回、大きい薬局から1人薬剤師の薬局などいろんな薬局に行くため車がないと不便なので、できれば実習の始まる前の面談の時よりも前に電車の定期を買うのでそれより前に連絡がほしかった。

・先生方はみなさんいい人で勉強したはずの知識が抜けていた私に何度も基礎から教えていただけで本当にうれしかった。忙しい業務の中でも必死に教えてもらってありがたかった。後半でやった監査や窓口業務は薬を覚えるのにもすごくいい機会だったので、処方せん全体を見ることのできる実習がもっと多いと(前半で)更に効率のよい勉強にもなったのかなと思った。本当にいい実習でした。

・在宅業務で異なった老人施設を実習でき良かった。会社内のグループ薬局で色々な処方箋が見れ良かった。

・集合研修を通じて、山梨出身の薬学生とつながり持てたことはとても良かった。
・良かった点 様々な店舗で実習ができたこと、集合研修が多いこと、常に面倒を見てくれたこと、送り迎えをして頂いたこと、服薬指導する患者さんを選んでくれたこと、事前に打合せがあったこと、水剤・散剤・軟膏の混合などが全て経験できたこと、業務の流れを知る事ができたこと、様々な患者に服薬指導できたこと。

悪かった点 集合研修について回数が多いのは良いと思うが、内容が大学でやるような座学ばかりで面白くないものもあった。話を聞くだけにしてもっと自分の体験談や学生参加型の方が興味を持てるしコミュニケーションもとやすいと思った。

また、すぐに終わってしまうものもあった。個人的には、東邦、漢方薬局、学校薬剤師については楽しく実習できました。

・実習先の薬局に薬剤師の方が何人かいたので、指導薬剤師の先生が付き添って色々なことを教えてくださいました。学校では学びきれないこと、学んだことと現場では何が違うか、また深くは学ばなかった調剤報酬や在宅についても学ぶ事ができたくさんの経験をさせていただきました。集合研修では、他大学の同じように薬局実習をしている学生との交流が出来とても良かったと思います。集合研修で座学になってしまうものではスライドを見せていただきましたが、資料としてその内容を配って頂けると復習もできるので配ってほしかったなと思う所もありました。また、OTCについては実際にOTCを取り扱っている薬局での実習を行った方がより学ぶことができるのではないかと思います。

・薬草園の見学など薬局業務以外のことも体験することが出来て良かった。ただ、実習を行った薬局の病院の科により薬の種類にかたよりが出るので他の薬局にも2日間だけではなく1週間くらいは実習を行ってみたいかった。

・複数の薬局を回らせていただけた点がよかった。それぞれの薬局の特色に合わせた実習を行ってもらえたのと、様々な薬局ごとの工夫を見ることができた。

・色々な店舗に行かせてもらったおかげで、様々な処方せんを見ることができ良かった。また実習内容も充実しており、とても有意義な時間を過ごせたと思う。

・門前薬局ではなかったのですが、いろいろな科の薬に触れることができて良かった。
・甲府市など全体での実習があり、情報の交換や繋がりなどがわかって良かった。